

12/14

新たな学びと気づきを

～2025 年度臨時非常勤等職員全国協議会～

臨時非常勤等職員全国協議会

事業名：2025 年度スキルアップ集会

実施期日：2024 年 12 月 14 日～15 日

実施場所：大宮会場

参加者：須田



全国集会ということもあり、大宮会場には関東甲のみならず、北海道・東北・社保労連の方など、本当に様々な都道府県の方たち、総勢 44 名が参加し、開催されました。

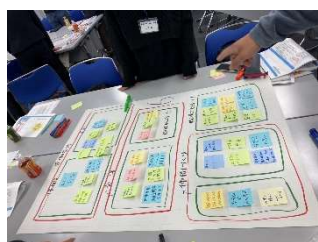
1 日目の講演では (株) BeOne 代表取締役丹羽野さんによる『他社を通じて自分を知る体験型ワーク』と題してダイバーシティ(多様性)を自分ゴトとして考えるということをゲームを通して学びました。6 人でのグループワークでしたが皆さんの意見を聞き、対話の重要性を学ぶなど、とても有意義な体験型ワークでした。

2 日目は『組合として自分だったら何をするのか、なにができるのか』を KJ 法を使ってグループで意見交換をしました。今回の学習会は初めて学んだことも多く、とても楽しく参加させていただきました。

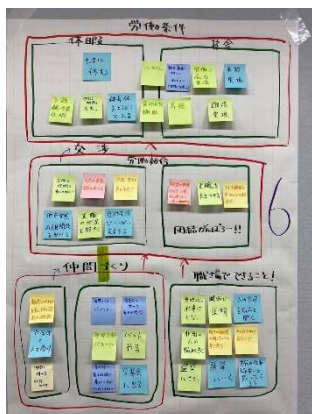
(須田)



▲ゲームで多様性を学ぶ



▲KJ 法を使った意見交換



▲まとまった意見は全体で共有



娘の送迎時、生徒玄関で大きなホワイトボードに書かれているメッセージを見つけました。そのメッセージは激務の中、毎日欠かさず教頭先生がこどもたちに向けて書いてくださっていると娘から聞きました。様々な悩みを持つ生徒さんたちと接している中で、物事に対する捉え方の選択肢を増やしてほしいという想いから、感じたことやご自身の経験談を踏まえて、メッセージを書いてくださっているそうです。そんな素晴らしいメッセージの一部分しか紹介できませんが、ぜひ渋川市のために尽力くださっている職員の皆様にも紹介したいと思い、教頭先生に許可をいただきました。『藤井教頭先生、赤城北中学校のこども達にたくさんの愛情をありがとうございます♡』

(伊香保こども園 1 先生)

11 月 13 日 (水)

今日のお話は「違う見方をしてみる」というお話です。29 年前ニュージーランドに留学していて 1 番の学びは「日本の常識は世界の常識ではない」ということを知ったことです。例えば日本では「ルールは守るもの」という認識ですが、フィンランドから留学していた学生は「ルールは変えるもの」という認識でした。また日本では「人様に迷惑をかけないよう行動する」ことが大切にされていますが、インドから来ていた留学生の認識は「人は人様に迷惑をかけながら生きていくもので迷惑をかけられても許す」という考えが多いことを聞きました。私たちが当たり前と思っている認識も世界の認識とはちがっていることが多々あります。だからこそみなさんには「違う見方をしてみる」ことをおすすめします。そうすることでみなさんの視野は広がると思います。



退職される組合員の方へお知らせです

2025 年 3 月末(年度途中でも)で退職される組合員の方は、じちろう共済等の手続きがありますので、お早めに組合事務所までご連絡ください。

【連絡先】

渋川市役所職員労働組合 組合事務所
☎0279-24-1408 (市役所西棟)

【提出書類】

解約申込書…総合共済基本型の解約手続き用
出資金戻戻請求書…組合加入時に組合費から
出資しています。



インフルエンザ予防接種助成金について

公立学校共済にご加入の方、社保加入でない方(主に扶養の範囲内、短時間勤務)は、組合への申請となります。インフルエンザ予防接種と明記された領収書が必要になりますので、お忘れ・紛失のないように☆

